

第38回 宮城県中学校ハンドボール新人大会

- 1 主催 宮城県ハンドボール協会
- 2 共催 宮城県中学校体育連盟
- 3 主管 宮城県中体連ハンドボール専門部
- 4 期日 令和2年12月5日(土)～12月6日(日)
- 5 会場 大崎市田尻総合体育館
- 6 競技規則 令和2年度(公財)日本ハンドボール協会規則並びに日本中体連ハンドボール部競技運営に関わる申し合わせ事項による
- 7 大会規則
 - (1) 競技方法
 - ・ 男子12チーム、女子9チームによるトーナメント方式を行う。
 - ①試合時間 1日目20分-10分-20分、2日目25分-10分-25分
 - ②延長戦は決勝のみ第2延長までとし、その他は第1延長とする。(5-1-5)
(延長で決しない場合は各チーム5名による7MTCを行う)
 - (2) 申込規定
申込み後の登録変更については大会初日の監督会議までとする。
 - (3) 登録人員
 - ①1チーム19名
 - ・ 1チームの編成は監督1名、役員3名(当該校教職員・外部指導者1名以内)、選手15名以内の編成とし、選手15名とする。
 - ・ 監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。
(ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
 - ・ 役員は当該校の職員と外部コーチ1名までとする。
 - ・ 外部コーチは、校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者とする。ただし、中学校教員・校長・行政に勤務している教職員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
 - ②チームは原則として単独校でのチーム編成とするが、宮城県中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規定」により合同チームでのチーム編成を認める。
 - (4) 使用球：(公財)日本ハンドボール協会検定2号球(1日目ミカサ、2日目モルテン)
 - (5) 審判員：(公財)日本ハンドボール協会公認審判員
 - (6) 表彰：男女とも優勝チームに優勝杯を1位から3位までのチームに賞状を授与する。
- 9 参加料：1チーム 5000円
- 10 参加申込：所定の用紙を使用し 11月 5日(木)までに中田中学校までデータで送ること。
- 11 その他
 - ①選手は中学生らしく、またスポーツマンらしくマナーを守り競技すること。
(中学生にふさわしくない髪型・格好の選手はベンチ入りを認めない)
 - ★パーマ・染色・異常な刈り上げ等の髪型をしている選手の出場は認めない
 - ★ピアスやピアスのための穴、マニキュア等をしている選手の出場は認めない
 - ②ユニフォームの確認は、第1試合は開始30分前に行う。
 - ③ユニフォームはCP・GKで4色が判別できるものを用意することとし、ユニフォームの外に見える場合はパワーパンツの色については競技規則に準ずる。靴下もチームで同色とする。
 - ④松ヤニ・スプレーの使用を禁止する。
 - ⑤応援については各校ごとに十分指導すること。
 - ⑥オフィシャルについては前試合の敗者チームが行う。
 - ⑦競技終了後のハイタッチは行わない。

12 競技役員

会長	田中 元昭 (中山)
副会長	五十嵐秀樹 (六郷) ・ 小山 直樹 (成田)
委員長	荒井 啓貴 (成田)
総務委員長	跡部 典人 (六郷)
総務部	小澤 智子 (岩切) ・ 加藤久美子 (七北田) 小笠原優子 (中田)
競技委員長	高橋 祐太 (柳生)
競技部	<会場> 鈴木 学 (中田) ・ 長嶋 春樹 (中田) 今村 智矩 (高砂) ・ 洞口 義直 (岩切) 今野 秀敏 (五橋) ・ 小林 智裕 (古川) <コート> 若部 友希 (田尻) ・ 下田 翔平 (大和) 清野 克重 (東仙台) <競技> 高橋 匠 (東仙台) ・ 阿部 大介 (田子) 小角 聖 (五橋)
記録主任	松崎 真莉 (七北田)
記録	中村智恵美 (六郷) ・ 北村美和子 (成田)
接待主任	高沢 理奈 (高砂)
接待	佐藤 晴海 (柳生) ・ 水梨祐貴子 (田子) 大泉 晴美 (東仙台) ・ 佐藤 啓子 (田尻)
審判長	今野 大樹 (古川)
審判員	宮城県ハンドボール協会 公認審判員

